

広報

く 留 米

KURUME CITY PUBLIC RELATIONS



第52回水の祭典久留米まつり ④
市民活動団体が地域の力に ⑧

トップアスリートを認定 ⑥
災害復旧補正予算を専決 ⑩



子どもたちがエコを体験

8月9日に、宮ノ陣クリーンセンター環境交流プラザで、焼却施設などを見学する工場探検がありました。13人の子どもと保護者が参加。普段は入れないクリーン操作室などを興味深そうに見学していました。「こどもなつやすみ教室・エコなつ」の一環で、他にも環境問題を考える実験や牛乳パックなどの資源物を使った工作など14講座を実施し、延べ721人が参加しました。



工場探検で、集まったペットボトルに他のごみが入っていないかを確認していると説明を受ける子どもたち

紫灘旗に全国62校が集結

8月19日・20日、久留米アリーナ弓道場で「第25回紫灘旗全国高校遠的弓道大会」がありました。全国から選ばれた62校243人が出場。男子団体の部では浦和高校（埼玉）が、女子では加治木工業高校（鹿児島）が栄冠に輝きました。女子準決勝では的中が同数になり、各選手1射ずつの「競射」へ。会場は静まり返り、弓を引く姿を見守りました。



60m先の的をめがけ、力を込めて弓を引く選手たち

安全安心の国際認証へ

7月31日から2日間、セーフコミュニティ国際認証取得に向けた現地審査がありました。セーフコミュニティとは、けがや事故の予防に重点を置き、地域で協働し安全・安心に取り組むこと。市は平成25年に認証を初取得し、今回は3回目です。審査員のペ・ジョンイさんは「災害やコロナにも関わらず、取り組みが実を結んでいて素晴らしい」と評価。講評後に認証の内定を受けました。



金丸校区防犯協会会長の船越輝雄さん（右）が審査員にパトロール活動を報告

卸売市場の仕組みを探る

7月22日、市中央卸売市場で「夏休み子ども市場探検隊」が開催されました。小学生と保護者33人が「せり」の見学やマイナス50度の冷凍庫を体験。いつも食べている野菜や魚が食卓に上るまでの流通の仕組みも学びました。参加した林田彩月さん、光希さん姉妹（ともに合川小5年）は「魚が重かった」「夏休みの作文に書きたい」と話しました。



跳ねる魚に驚きながらも頑張ってすくいました

岸田首相 土石流の現場を視察

7月27日、岸田文雄首相が大雨で被災した田主丸町竹野地区などを訪れました。服部誠太郎県知事や原口新五市長から被害状況を聞いたのち、住民らと意見交換。首相は「不安を取り除くために国としてもしっかりと応援する」と話しました。枝光排水機場（東合川）でも吉田大河川事務所長から、国県市で進めている流域治水の取り組みや効果について説明を受けました。



土石流による被害状況を確認する岸田首相（右から2人目）

姉妹そろってメダル獲得

8月2日に鶴田利菜子さん（北野中3年）と利花子さん（同2年）姉妹が市役所を訪問しました。2人は「全国女子中学生ウエイトリフティング大会」に出場。利菜子さんは55kg級で優勝、利花子さんは45kg級で準優勝しました。橋本政孝副市長に、メダル獲得を報告した利菜子さんは「全ての力を出し切って頑張りたい」と語りました。次は中学新記録を樹立したい」と話しました。



最大で72kgのバーベルを上げた利菜子さん（右）と利花子さん（左から2人目）

市公式 SNS で情報発信中

災害などの緊急情報はもちろん、暮らし、観光、イベント情報など生活に役立つ情報をさまざまな方法で発信中。

QRコードとアイコンでアクセス可能なSNSリンク:

- ホームページ
- LINE
- YouTube
- フェイスブック
- Instagram
- くるっば公式 X (旧ツイッター)
- くるっばぐらむ

「広報久留米」を多言語で

「広報久留米」を無料アプリ「カタログポケット」で配信しています。英語のほか、韓国、中国（繁体字/簡体字）、タイ、ポルトガル、スペイン、インドネシア、ベトナム各言語に自動翻訳と読み上げもします。

※ QR コードは株式会社デンソーウェブの商標登録です

TV・ラジオで放送中

KBC テレビ d ボタン

- ①テレビで KBC を視聴
- ②リモコンの「d」ボタンを押す
- ③市の情報を最大 12 項目表示

ドリームス FM (76.5MHz)

- ・ 広報くるめラジオ版 (月～金) 12時5分
- ・ インクルージョンの in 久留米 (出) 14時48分。お笑い芸人が久留米のよかとこを配信

インクルージョン (福岡よしもと)

今月の表紙 // 4年ぶりにぎわい



8月4日に水の祭典久留米まつりが行われました。4年ぶりの通常開催でまちにぎわいが戻りました。



六ツ門本舞台を中心に56の踊り連が参加したそろばん総踊り



総踊りグランプリの西久留米保育園



六角堂広場には募金箱も



祭りのフィナーレウォーターカーテン



久留米青年会議所による「河童山車久留米九千坊」



市消防団による有馬火消し行列隊のはしご演技



久留米広域消防音楽隊のパレード



開幕セレモニーであいさつを述べる原口新五市長



有馬押太鼓保存会による演奏



暑さにも負けず演奏を披露した子どもたち



それぞれの振り付けで練り歩いた踊り連



第52回水の祭典 久留米まつり

頑張ろう久留米 元気を届ける

8月3日と4日に、夏の風物詩「第52回水の祭典久留米まつり」が開催されました。

明治通りが熱気に包まれる

3日、六角堂広場の前夜祭では、ダンスなどのステージイベントが祭りの始まりを盛り上げました。4日、明治通りを舞台にブリヂストン吹奏楽団久留米をはじめ、子どもたちのマーチングバンドや、市消防団による有馬火消し行列隊など27団体のパレードで本祭がスタート。17時からの太鼓響演会で、力強い演奏が暑さを吹き飛ばしました。

夜のまちも盛り上がる

19時からのそろばん総踊りには56団体4000人の踊り連が参加。思いの振り付けで明治通りを練り歩きました。総踊りグランプリに輝いたのは、「西久留米保育園」。踊りの技量や活気などが評価されました。祭り期間中、会場には43万人を超える観客が訪れ、4年ぶりの通常開催で久留米のまちは熱気に包まれました。

①くるめ水の祭典振興会事務局（久留米観光コンベンション国際交流協会内、☎0942・311717、FAX0942・313210）



息の合ったダンスステージを披露



陸上自衛隊久留米駐屯地と航空自衛隊高良台分屯基地による「高牟禮祝山車」



熱中症対策で路面の散水も実施



Mao Oishi
大石夢陽
競技：バドミントン
所属：ふたば未来学園中3年
日本バドミントン協会ジュニアナショナルチーム U16

You are you I'm me
感謝の気持ちを大切に
頑張ります

2024年のパリオリンピックの団体種目出場を目指して日々のトレーニングに全力で励みます



Mizuki Ikeda
池田瑞紀
競技：自転車
所属：早稲田大1年
日本自転車競技連盟女子エリート・強化指定選手 A

全国優勝目指して
頑張ります



Chinatsu I
井千夏
競技：陸上
所属：宮ノ陣中3年
2023 日本室内陸上競技大阪大会 U16 の部女子
60mハードル・3位

動画公開



Michiyuki Kanegae
鐘ヶ江道雪
競技：アーチェリー
所属：青陵中1年
第17回全日本小学生中学生アーチェリー選手権大会コンパウンド部門・優勝

今年も全国大会
目指して頑張ります

Tomoya Takeshita
竹下智哉

競技：柔道
所属：福岡大学附属大濠高1年
全日本柔道連盟男子D・強化指定選手



地域の皆さんから、応援してもらえる選手になれるよう、これから先も頑張ります よろしくお祈いします

トップを目指す 若きアスリートたち

国際大会などで活躍が期待される —— 久留米から世界へはばたく9人

次世代のアスリートを食でサポート

市は、「福岡県タレント発掘事業」と「福岡県パラスポーツタレント発掘・育成事業」に選ばれた小中学生12人の体づくりを“食”でサポートしています。12人は、身体的能力が高いと福岡県から選抜され、世界で活躍するアスリートを目指しています。成長期の運動選手にとって食事から取る栄養は大切です。アスリートフードマイスターが厳選した久留米産の栄養豊富な食材を贈っています。



原口新五市長が12人に直接贈りました



Ouki Inadomi
稲富央樹
競技：相撲
所属：近畿大学附属高1年
第33回全国都道府県中学生相撲選手権大会・3位

どんな相手にも勝てるよう人一倍頑張る



Eiichirou Mori
森 瑛一朗
競技：スピードスケート
所属：諏訪中3年
日本スケート連盟ショートトラック強化選手（ノービス強化選手）

今年は年上の選手たちともレースができるように、一杯頑張ります

お世話になった方々へ恩返しができるように結果を残したい



Kousuke Akiyoshi
秋吉航輔
競技：柔道
所属：大牟田高2年
全日本柔道連盟男子D・強化指定選手



Zenji Fukagawa
深川善至
競技：カヌー
所属：三瀬高1年
2023 カヌースプリントジュニアオリンピックホープス 日本代表選手 男子カヤックU15

最後の1パドルまで
全力で漕ぎ切る

素根選手に続くアスリート
久留米市は、国際大会などで活躍が期待される小学5年生から19歳までの運動選手をトップアスリートに認定し、支援しています。平成29年から延べ67人を認定。令和3年の東京オリンピックで金メダルを獲得した素根輝選手もその1人です。今年には8競技9人を認定しました。
◎体育スポーツ課 ☎0942・309226、FAX 0942・382259



「この指とまれ」が開かれている田主丸アリーナで、友永さんとトランプで遊ぶ子どもたち

市民活動団体が地域の力に

日頃のつなかりが復旧を支える



災害ボランティアセンターサテライト（草野町）で、ダイハツ工業の社員がスコップや一輪車を貸し出し



井波さん（左）と友永さん

2団体で一緒に運営

市民活動団体「パルキッズくるめ」は、学童保育所や校区コミュニティ組織と連携し、子どもたちの学習や遊びを支援しています。同団体は、20代や30代のボランティアで構成。メンバーの友永莉想さん（佐賀大1年）は、大雨で被災した竹野校区の子どもの夏休みの居場所を心配していました。同じ頃、雲遊寺（竹野校区）内にある、「雲の子文庫」の代表井波春奈さんも、子どもたちが安全に遊べる場所として「この指とまれ」を開設。パルキッズも合流し、一緒に宿題を見たり遊んだりしました。



ハッシュと東京から来たボランティアが草野町の土砂を撤去

久留米市では、さまざまな人や団体が市民活動に取り組んでいます。活動のきっかけの多くは、誰かの「困った」に気付いたこと。身近な課題に気づき、新たな取り組みも進んでいます。

7月の大雨では市全域に被害が発生。市民活動団体は、他団体や企業との日頃の関係を生かし、生活復旧を支えています。

企業と連携し活動が広がる

災害発生後、市民活動団体「ハッシュ」も連日、土砂撤去に汗をかきました。同代表の松田光司さんは、作業中も被災者の気持ちに寄り添うよう心掛けています。日頃から交流があるダイハツ工業九州開発センター（田主丸町）とも連携し、復旧を支えました。

市民活動に役立つ施設や交流会

市民活動サポートセンターみんくるは、市民活動団体やこれから活動を始めたい人を応援しています。団体の立ち上げや運営に関するさまざまな相談に乗ったり、会議室や印刷機、ロッカーなどを貸したりしています。オンライン事業の開催や運営も手厚くサポート。講師派遣、講座などの支援もしています。



みんくるは、くるめりあ（六ツ門町）6階です。活動に役立つ本もそろえています

団体と企業の交流を促進

市は、多様な社会課題の解消に向け、市民活動団体と企業・事業者との交流を進めています。2月の交流会では、防災や障害者支援などの連携事例を報告。次回開催は11月を予定しています。詳しくは、みんくるホームページでお知らせします。

みんくるでは、団体と連携したい企業からの相談を随時受け付けています。



第1回交流会の様子

☎みんくる（☎0942・30・9067、FAX0942・30・9068）



今回、友永さんは初めて災害時の支援に関わりました。井波さんは、熊本地震や九州北部豪雨で活動した経験を生かしつつ、手探りで地元を支援。交流がある他団体や事業者から昼食の提供や、けん玉や工作の教室をやらうと申し出があり、

支援の輪が広がりました。友永さんは「井波さんと一緒に、子どもたちが友達と過ごせる場を作れて良かった」と話しました。

☎協働推進課（☎0942・30・9064、FAX0942・30・9066）

安心するための防災を広めたい

普段は、床下浸水に対応できる人材を育成しています。「防災」を伝える時、不安感を与えて行動を呼び起こすことがありますよね。でも、災害時は誰もが不安。日頃から、市民が自分たちの備えに自信が持てるよう啓発していきたいです。令和3年の浸水被害時からダイハツと協働。開発にあたり助言した災害支援車両や電源供給車両が、今回災害ボランティアセンターで活躍しました。これからも被災者の心に寄り添い、他団体と協力して復旧を進めていきたいです。



くるめ災害支援ネット「ハッシュ」会長の松田光司さん

インタビュー・支援の現場から



ダイハツ工業九州開発センターの大垣大樹さん

団体と連携し企業の力を現場に生かす

平成29年の九州北部豪雨をきっかけに、企業ができる地域貢献を考え始めました。当時、「災害が起きても急に連携はできない」と実感。普段から、市社会福祉協議会や災害ボランティア団体と関係を築くようにしました。今回も、ボランティアセンターの運営を補助したり、「ハッシュ」を通じてニーズを把握したりしています。土日は、約20人が土砂撤去作業に参加していて、今後も被災者の生活復旧に向けて活動していきたいです。



市生活自立支援センターは、平成27年度に設置され、さまざまな困り事を抱えている人に寄り添い支援しています。経済的な困窮に陥る背景には、それぞれの事情があります。病気や介護で働くことができない、年齢で仕事が見つからないなど。新型コロナウイルスの影響で急に生活が困窮した人も少なくありません。さらに

物価高騰が追い打ちをかけました。生活に困窮した人は複数の課題を抱えていることが多く、各関係機関と協力しながらの支援が必要です。私たちは、相談者の話を聴きながら、課題を整理し、解決に向けて着手できることを示し、相談者に「なりたいたい自分」を考えて出すのではなく、伴走しながら選

択肢を見つけ、本人が自分で気付き、解決する力を引き出すような支援をしています。お互いに見守り合っていく。誰ひとり置き去りにしないためには、地域での見守りや声かけが大切だと感じています。周りで困っている人がいたら、声を掛けて「一緒に行きませんか」と生活自立支援センターがあることを伝えてください。私たちは「断らない・諦めない」支援を行うという方針の下、どんなことでも共に考えていきたいと思っています。一人で思い悩まずに、相談してください。

自立するための生活保護



生活保護は「健康で文化的な最低限度の生活」を営むためのセーフティネットであり、国民の権利です。さまざまな事情で生活に困ったときは、生活保護を受けることも選択の一つです。ためらわず、早めに生活支援課へ相談してください。

生活の苦しさや悩みを誰にも相談できずに、自ら命を断つことを考えてしまう人がいます。そのような人々を支援するのが、久留米市生活自立支援センターです。主任相談支援員佐藤昌子さんに話を聞きました。



主任相談支援員 佐藤昌子さん

択肢を見つけ、本人が自分で気付き、解決する力を引き出すような支援をしています。お互いに見守り合っていく。誰ひとり置き去りにしないためには、地域での見守りや声かけが大切だと感じています。周りで困っている人がいたら、声を掛けて「一緒に行きませんか」と生活自立支援センターがあることを伝えてください。私たちは「断らない・諦めない」支援を行うという方針の下、どんなことでも共に考えていきたいと思っています。一人で思い悩まずに、相談してください。

困りごとがあるときは相談を

市生活自立支援センターは、本庁舎3階東側にあります。受付時間は月曜日から金曜日の8時30分から17時15分まで。相談連絡先は住んでいる場所で変わります。

【西部エリア】市中央部や城島町、三瀬町など
☎0942・30・9185、FAX0942・30・9186

【東部エリア】市北部や田主丸町、北野町など
☎0942・30・9113、FAX0942・30・9327

【電子申請での相談受け付け】
24時間受け付け



エリアの詳細

解決に向けて 寄り添い続ける

9月10日から16日までは自殺予防週間

災害復旧補正予算を専決

被災者支援・インフラ・ごみ処理に

7月大雨災害による応急復旧に速やかに着手するため、補正予算を市長の権限で専決処分しました。被災者の生活再建やインフラ復旧などに取り組みます。各支援策の詳細内容は、担当課にお問い合わせください。

大雨災害からの応急復旧に必要な経費として、原口新五市長は補正予算を専決しました。予算規模は32事業37億5682万円。本格的な復旧工事などの経費は、9月に開会する令和5年第5回市議会定例会に提案予定です。

◎財政課（☎0942・30・9117、FAX0942・30・9703）

生活再建とインフラ復旧

災害見舞金の支給や災害援護資金の貸し付けなど、被災者の生活再建のための費用を計上しました。住宅が全壊した世帯向けの家電購入費の支給、全壊家屋などの解体・撤去支援もあります。道路や河川の応急修繕、本格工事の事前調査費も計上。インフラ復旧を急ぎます。

学びを止めないために

大きな被害のあった大橋小は、備品などの買い替えや給食設備などの修繕が必要になりました。草野小や田主丸小も同様に被災。子どもたちの学びを止めないように、早急に対応しています。

補正予算の主な事業

主な支援策
はこちら



被災者支援 4億5,964万円 <ul style="list-style-type: none"> 災害見舞金支給 6,215万円 住宅が床上浸水以上の被害を受けた人に、被害に応じて災害見舞金、災害弔慰金などを支給 災害援護資金貸付 3,150万円 住宅が全壊または半壊した世帯に、生活再建に必要な資金を償還期間10年で貸し付け ◎生活支援第1・2課 (☎0942・30・9023、FAX0942・30・9710) 	<ul style="list-style-type: none"> 被災家屋等解体 2億6,000万円 全壊家屋などを市が所有者の代わりに解体・撤去または自ら解体・撤去した所有者へ費用を補助 ◎被災家屋等公費解体プロジェクト (☎0942・30・9147、FAX0942・30・9715) 応急住宅生活家電支援 844万円 住宅が全壊した世帯に、家電購入費を支給 ◎住宅政策課 (☎0942・30・9139、FAX0942・30・9743)
---	---

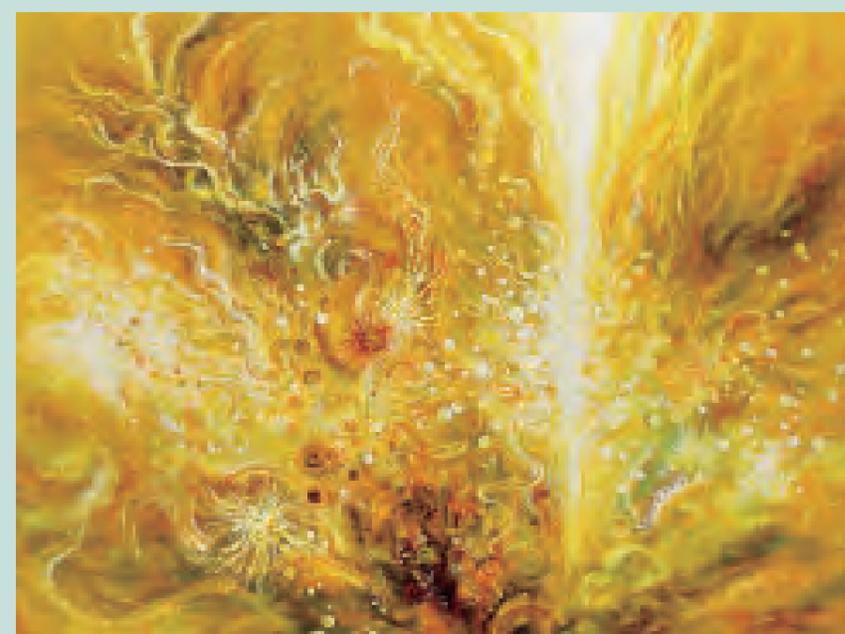
インフラ復旧 28億6,964万円 <ul style="list-style-type: none"> 道路施設 13億5,790万円 河川施設 7億7,645万円 農業用施設 3億5,318万円 学校施設 5,208万円 	災害ごみ処理 4億2,754万円 <ul style="list-style-type: none"> ごみ収集運搬 3億1,282万円 災害ごみの仮置場運営や分別、収集、運搬費用 塵芥焼却費 1億1,472万円 災害ごみの処理等にかかる費用
---	--

国県と連携し復旧を推進

インフラ被害に対応する「土砂災害地域復旧対策プロジェクト」を設置しました。復旧方針の策定や国県との調整、住民への説明を担います。
◎総合政策課（☎0942・30・9112、FAX0942・30・9703）



被害状況を確認し、復旧方針を策定



石塚雅子《迎陵頻伽》
2014年 作家蔵

久留米市美術館
KURUME CITY ART MUSEUM
ISHIBASHI CULTURAL CENTER



顕神の夢 - 幻視の表現者 - 村山槐多、関根正二から現代まで

人知を超越した「何か」

人知を超えた「何か」の訪れにより得た霊的な体験を、創作のモチベーションとする表現者がいます。目の前に暗示や幻影が現れたという関根正二や、ご神木に「顕れた」顔を一晚で彫り上げたという三宅一樹など。表現者たちが「何か」との交流により感じたものを、絵や彫刻などの形にした作品を、

時代やジャンルを超えて

現在久留米市美術館で「顕神の夢―幻視の表現者―」が開催中です。「人知を超越した『何か』」を感じた51人の表現者の作品約130点を展示しています。会期は、10月15日(日)まで。



関根正二《三星》1991年
東京国立近代美術館蔵

三宅一樹《スサノオ》2014年 作家蔵
photo:Satoshi Nagare



時代やジャンルを超えて展示します。会期中、ワークショップなどの関連イベントも実施。詳しくは、市美術館ホームページで確認してください。◆会期 8月26日から10月15日(日)までの10時〜17時。入館は16時30分まで。月曜は休館。9月18日(祝)、10月9日(祝)は開館します ◆入館料 一般1000円、65歳以上700円、大学生500円、高校生以下無料。前売り券700円。チケットぴあ、ローソンチケットなどで販売
◎久留米市美術館 ☎0942・39・1131、FAX 0942・39・3134



くるめライブチャレンジ 2023

音楽に夢をのせて

「くるめライブチャレンジ」の募集が始まりました。音楽で人とまちを元気にするメジャーミュージシャンの誕生を目指します。
◎「くるおん」 ☎0942・33・2271、FAX 0942・39・7837

松隈ケンタさんからの応援メッセージはこちら



昨年度グランプリの「まっすーし」



スペシャルアドバイザーの松隈ケンタさん



松隈ケンタさんも応援
スペシャルアドバイザーに久留米市出身で音楽プロデューサーの松隈ケンタさんが就任します。松隈さんは音楽グループ「新しい学校のリーダーズ」など多くのミュージシャンをプロデュース。久留米

が予選ステージに出場できます。書類と音源で審査し、各部門12組が予選ステージに出場できます。

シンガー部門を新たに募集

今年ソロ歌唱対象の「シンガー部門」を新たに募集します。オリジナル曲やカバー曲が対象の「バンド・弾き語り部門」も昨年と同じく募集。ジャンルは問いません。書類と音源で審査し、各部門12組が予選ステージに出場できます。

エントリー受付中

予選ステージ

久留米シティプラザ Cボックス、久留米座

9/30 (土) | 10/15 (日) | 11/11 (土)

■応募資格 20代までのアマチュアミュージシャン
■演奏曲ジャンル不問。「バンド・弾き語り部門」はオリジナルやカバー曲。「シンガー部門」はカラオケ音源のソロ歌唱 ■応募 10月8日(日)までに「くるおん」の専用フォームから応募

動画視聴数などで審査

予選ステージは、演奏を審査します。ファイナルステージに進めるのは松隈さんなど3人の審査員による採点と来場者投票で決まる6組と、YouTube配信動画の視聴数が多い2組。2月のファイナルステージで、各部門の1位と総合グランプリを決定。グラン

の次世代アーティストのチャレンジを盛り上げます。

ふるさと大使就任記念ライブ開催



松隈ケンタさんがくるめふるさと大使に就任します。就任記念に松隈さんが所属する Buzz72+ のミニライブを開催。先着100人を招待
【日時】9月30日(土) 14時30分
【会場】久留米シティプラザ 久留米座

観覧応募は右のQRコードから



フリーライブも開催
10月15日(日)と11月11日(土)に審査対象外のフリーライブを開催します。会場は久留米シティプラザCボックス。市内で活動するアマチュアミュージシャンが対象で年齢は問いません。詳しくは「くるおん」のホームページを確認。
プリ受賞者は松隈さんによるレコーディングレッスンや市主催イベント出演などの特典があります。

9月 イベントカレンダー

月	火	水	木
4 ふれあいベビーマッサージ くるるん ☎34-5571	5 ちぎって貼って秋のくだもの 児童センター ☎35-3809 認知症介護電話相談 ☎30-9210	6 子育て講演会 発達が気になる 子どもの理解と対応 三瀬 生涯学習センター ☎64-3020 大きくなったかな 児童センター ☎35-3809	7 離婚に向き合ったとき講座 マネープラン 男女平等推進 センター ☎30-7800 お誕生会 くるるん ☎34-5571
11 シティプラザ休館 はじめてのベビーマッサージ くるるん ☎34-5571	12 しんぶんしあそび 児童センター ☎35-3809 認知症介護電話相談 ☎30-9210 西部水彩協会展 (9/17まで) 市美術館 ☎43-6007 こども子育てサポートセンター 出張相談 くるるん ☎34-5571	13 ライブラリーシネマ「ハルをさが して」中央図書館 ☎38-7238 サロン学習会 歯の健康 児童センター ☎35-3809 センターであそぼう 児童センター ☎35-3809 虚空蔵さん祭り 小郡市・日吉神社 ☎72-4008	14 赤ちゃんサロン 児童センター ☎35-3809 離婚に向き合ったとき講座 法律知識 男女平等推進セ ンター ☎30-7800
18 敬老の日 くるめ音楽祭 アンサンブル フェスティバル 石橋文化センター ☎33-2271 パイプオルガンとチェロの調べ 日本福音ルーテル久留米教会 ☎38-6822	19 認知症介護電話相談 ☎30-9210 子育てセミナー ことばと発達 くるるん ☎34-5571	20 大きくなったかな 児童センター ☎35-3809 小児科医による育児なんでも 相談 くるるん ☎34-5571	21 ベビーマッサージ講習 ゆうゆう ☎65-1200 カレンダー製作 くるるん ☎34-5571 3つ星セミナー 薬局が勧める ライフスタイル えるピア 久留米 ☎30-7900
25 イベント情報 LINE 配信日 男性のための電話相談 ☎080-6787-6172 ふれあいベビーマッサージ くるるん ☎34-5571 高良山 歴史ウォーク ☎0943-73-0416	26 認知症介護電話相談 ☎30-9210 くしゃくしゃ花紙ぶどう 児童センター ☎35-3809 おねがい会員登録会 ファミリー・サポート・センター くるめ ☎37-8888	27 センターであそぼう 児童センター ☎35-3809 リズムピッチ講座 北野生涯学 習センター ☎0943-72-4550 さかなつりごっこ 児童センター ☎35-3809 子育て健康相談 くるるん ☎34-5571	28 赤ちゃんサロン 児童センター ☎35-3809 ベビーとゆっくりヨガ 児童センター ☎35-3809 秋を想う寄せ植え講座 えるピア久留米 ☎30-7900 ランチタイムコンサート 六角堂広場 ☎36-3000

見やすいところに貼って活用してください。



詳細は

久留米市公式ホームページ

検索

イベントや市役所の窓口情報をお知らせします。
久留米広域連携中枢都市圏や筑後川流域クロス
ロード協議会を構成する市町のイベントも掲載

金	土	日
1 広報紙発行日 幼稚園フェア (10/31まで) くるるん ☎34-5571 なるほど人権セミナー える ピア久留米 ☎30-7970 70歳からの歯科無料健診 (9/30まで) 城島・三瀬・田主丸 を除く歯科医院 ☎32-7063	2 演劇「イミグレ怪談」(9/3まで) シティプラザ ☎36-3000 内藤由紀子絵画展 (9/30まで) 山辺道文化館 ☎47-3015	3 筑後川E ポートフェスティバル 筑後川漕艇場 ☎30-9226 市民公開講座 あなたはどこで死にたいです か? 男女平等推進センター ☎090-7457-7122 グリーンケア café 久留米大学保健管理セ ンター ☎070-1970-1953 久留米芸能大会 石橋文化センター ☎33-0212
8 らっこくらぶ 各地域子育て 支援センター ☎65-2255 絵本を楽しむ 児童センター ☎35-3809 離乳食相談 くるるん ☎34-5571	9 くらしに役立つ相談セミナー えるピア久留米 ☎30-9017 リサイクル宝の市 (9/17まで) 宮ノ陣クリーンセンター ☎27-5361 くるめぐるフェスタ 石橋文化センター ☎33-2271 ちくご吉井 お宝の市 (9/10まで) うきは市・ 国道210号線蔵しっく通り ☎090-9653-3387	10 イベント情報 LINE 配信日 絃フェスタ シティプラザ ☎43-4413 くるめ音楽祭 吹奏楽祭 石橋文化センター ☎33-2271
15 かわいい音あそびとおしゃべ り会 児童センター ☎35-3809 お仕事相談カフェ 児童センター ☎35-3809 にこにこリズム くるるん ☎34-5571 連文会員華道展 (9/18まで) 岩田 屋久留米店 ☎090-1363-0475	16 おもちゃ病院 石橋記念くるめつ子館 ☎35-8411 体験農場 (12/23まで) ふれあい農業公園 ☎47-6065 商店街まちあるき (9/17まで) ほとめき通り商店街 ☎37-7111 彼岸花めぐり & ばさら祭り (9/18まで) うきは市・浮羽町新川棚田群 ☎0943-77-6557	17 絵本で学ぶジェンダー 男女平等推進センター ☎30-7800 サンデーリサイクル 宮ノ陣クリーンセンター ☎30-9143 くるめ音楽祭 合唱祭 石橋文化センター ☎33-2271 筑後川釣り大会 筑後大堰下流左岸河川敷 ☎27-0716
22 もっと知ろう認知症 映画上 映会・講演会 えるピア久 留米 ☎30-9207 おしゃべり会 園選び くるるん ☎34-5571 子育て支援講座 家事育児分担 久留米大つながるめ ☎43-4411	23 秋分の日 手回しろくろ陶芸教室 城島総合文化センター ☎62-2117 企画展 筑後川遺産 城島の酒蔵・田主丸の祭 り (12/10まで) 六ツ門図書館 ☎27-9281 久留米焼きとり日本一フェスタ (9/24まで) 東町公園 ☎38-1811	24 茶道体験教室 北野生涯学習センター別館 ☎78-2308 連文茶道部大茶会 シティプラザ ☎32-7487 声楽アンサンブル Pons Show You 結成 25 周年謝恩公演 石橋文化センター ☎75-0634
29 誕生会・パネルシアター 児童センター ☎35-3809	30 広報紙発行日 Viva! レディースカントート (10/1まで) 石橋 文化センター 共同ホール ☎080-4285-4094	10/1

久留米市役所 問い合わせ先

- 本庁(代表) ☎30-9000、FAX 30-9706
- 北野総合支所 ☎78-3551、FAX 78-6482
- 城島総合支所 ☎62-2111、FAX 62-3732
- 三瀬総合支所 ☎64-2311、FAX 65-0957
- 田主丸総合支所 ☎0943-72-2111、FAX 0943-72-3819

- 耳納市民センター ☎47-0099、FAX 41-5107
- 筑邦市民センター ☎27-0099、FAX 51-3107
- 上津市民センター ☎21-0099、FAX 51-2107
- 高牟礼市民センター ☎45-0099、FAX 41-1107
- 千歳市民センター ☎44-0099、FAX 41-1207

城島ふるさと夢まつり

9月16日(出)、17日(回)に町民の森ほかで「城島ふるさと夢まつり」を開催します。全長約30m、赤と黒2体の大獅子が速さを競う「大獅子競い足」、酒だるにアオ(淡水)を入れた「アオみこし」リレーなど多彩なイベントと物販が楽しめます。
◎城島総合支所産業振興課 (☎62-2115、FAX 62-3732)



勇壮な大獅子が街中を練り歩きます

筑後SAKEフェスタ2023

【日時】10月14日(土)11時～17時、15日(日)10時～16時
 【会場】久留米シティプラザ六角堂広場
 【チケット】前売り2,000円、当日2,500円。前売りは地場産くるめ(東合川本店、JR久留米駅店、六ツ門店)、参加酒蔵、チケットぴあなどで販売

前回、令和元年の様子



42・43・1020)

942・44・3700、BX09
 実行委員会(地場産くるめ内、☎0

21の酒蔵が集合

10月14日(土)と15日(日)、4年ぶりに筑後SAKEフェスタが帰ってきました。全国有数の酒所である筑後地域から21酒蔵が参加。自慢の日本酒や焼酎、ワインなど100種類以上が一堂に会します。グルメコーナーもあり、秋のまちなかで酒やつまみを楽しめます。

お楽しみ抽選会も

酒はお得な前売りや会場で販売する「提供酒チケット」と交換です。15枚つづりで種類によって必要枚数が異なります。全ての酒蔵のスタンプを集めると、抽選でオリジナル景品が当たります。

◎筑後SAKEフェスタ2023
 実行委員会(地場産くるめ内、☎0942・44・3700、BX09

筑後SAKEフェスタ2023



100種類以上の筑後の酒が一堂に

第21回久留米焼きとり日本一フェスタ

久留米のグルメを堪能する2日間



定番のとり皮と豚バラ。そのほか各店舗自慢の串で競います

9月23日(祝)・24日(日)、東町公園で「第21回久留米焼きとり日本一フェスタ」が開催されます。市内の10店舗が参加。自慢の串を楽しめます。

あなたが選ぶ最高峰の一本

久留米の焼きとりは、全国でも有名なご当地グルメです。会場には、各店舗の工夫やこだわりが詰まった焼きとりが集結。グランプリ投票も開催され、あなたの一票で最高峰の焼きとりを決定します。今年度はQRコードでの投票です。

同じご当地グルメの久留米ラー



昨年の焼きとりフェスタの様子。焼きたてを楽しめます

メンや筑後うどん、生ビールや筑後の地酒も楽しめます。ハイボールガーデンも登場します。雨天決行。入場無料です。

■日時 9月23日(祝)11時～20時・24日(日)10時～16時・売り切れ次第終了

■会場 東町公園

■参加店舗 串焼ほたる川、焼き鳥と蒸し料理の店しん吉、くつ炉ぎ家梅介、福栄組合、オレたちの絆with9番地、月光浴、炭焼ダイニング炭々苑、久留米焼鳥つかさ、久留米やきとり有馬、焼鳥酒蔵憲五百

◎久留米焼きとり文化振興会(☎0942・38・1811)

筑後川遺産企画展



城島・田主丸の歴史物語を紹介

筑後川遺産登録制度とは、筑後川に育まれた歴史や文化などを背景とするさまざまなストーリーを、地域と協働して見つけ、守り、生かし、伝えていく制度です。市は令和3年度に制度を新設し、4年度に2件を登録しました。登録第1号は酒造りが盛んな城島の酒蔵や郷土料理など21の遺産で構成された「城島酒蔵ものがたり」。第2号は、県内でも有数の祭りの祭神や神事といった伝統行事の継承に焦点を当てた「田主丸・祭りの賑わう里」

地域をつなぐ「SDGs」です。登録された2件のストーリーの企画展「筑後川遺産×城島の酒蔵・田主丸の祭り」を開催します。パネルや実際に使われた道具などの実物資料を展示し、紹介します。

■日時 9月23日(祝)から12月10日(日)までの10時～18時。水曜日と第4木曜日は休館 ■会場 六ツ門図書館展示コーナー(くるめりあ六ツ門5階) ■料金 無料

◎文化財保護課(☎0942・30・9322、BX0942・30・9714)

食から地域振興へ

久留米焼きとりは、久留米ラーメン、筑後うどんと並ぶB級グルメのひとつです。「焼きとりフェスタ」が21回続いてきたことで、市内外の人に「久留米=焼きとり」のイメージをさらに定着させていることは間違いないと思います。みなさんには実際に会場に来てもらって、久留米焼きとりを体験してほしいですね。久留米のグルメが今後も続いていくように、そして食から地域振興につながるように、という思いで全力で挑みます。

昨年度のグランプリ店にインタビュー

串焼ほたる川店主 原田憲一郎さん



昨年のステージでトロフィーを掲げる原田さん



実際の道具や写真、パネルなどで城島と田主丸の文化や伝統を伝えます



城島<一木軍盛版画集>より酒造りの様子



田主丸<絵葉書「筑後田主丸の虫追」>より

ジェンダー平等を 考える機会に

記念講演講師の望月衣塑子さん。
東京新聞社会部記者を務める



久留米市は、昭和63年に男女共同参画社会の推進を掲げた「久留米女性憲章」を制定しました。以来、毎年10月1日からの1週間を久留米女性週間と定め、家庭や学校、職場、地域での男女共同参画について考える機会としています。

8日(日)まで。入場無料。事前申し込みは不要です。

記念講演「女性の活躍と民主主義〜未来の子どもたちのために何をすべきか」 ■日時 10月8日(日) 13時〜15時 ■講師 東京新聞社会部記者・望月衣塑子さん

10月1日(日)〜8日(日)はパネルなどの展示を行います。10月7日(土)と8日(日)は映画「メイド・イン・バンングラデシュ」を上映。学生や企画団体による講演会、手作り小物や野菜などを販売するバザーもあります。地域会場では、9月30日(土)に講演会を開催。詳しくは市ホームページで確認してください。

①くくるめフォーラム実行委員会 (男女平等推進センター内、☎0942・30・7800、FAX 0942・30・7811)

令和5年秋開始接種は 9月20日(水)から

すべての世代が対象

新型コロナウイルス(XBB1.5)に対応した「令和5年秋開始接種」は、9月20日(水)からです。費用は無料。対象は、初回接種済み

の生後6カ月以上の全ての人です。クーポン券を送付しますが、春開始接種のクーポン券を未使用の人には送付しません。5月に送付した緑色のクーポン券がそのまま使えます。

接種には予約が必要です。公共施設の集団接種会場はありません。詳細はクーポン券に同封のチラシや市ホームページで確認してください。

予約支援窓口を開設

インターネットの予約方法が不安な人向けに、本庁舎と各総合支所で集団接種の予約支援を行います。

接種の予約や変更

【個別接種】

・医療機関に直接予約

【集団接種】11月18日(土)終了予定

予約は9月9日(土) 8時30分開始

・市ホームページからWEB予約

(24時間予約可能)

・コールセンター

(土日・祝日含む 8:30〜17:30)

☎ 0120・567・981

FAX 092・712・8285

(耳や言葉が不自由な人)



久留米の未来を 担う人材を募集

久留米に愛着を持ち、市民と協働してまちづくりを進める熱意ある人材を募集します。昨年度から募集職種を2種増やしています。

【募集職種・採用予定人数】

■I種化学職1人 ■I種民間等経

験枠土木職1人、建築職2人、電

気職1人、保健職1人 ■II種保

育職2人 ■III種事務職2人、土木

職3人、事務職(障害者対象)1人

【一次試験・会場】

I種民間等経験枠は9月23日(祝)〜

10月9日(祝)・全国のテストセン

ター。I・II・III種は9月24日(日)・

久留米大学御井キャンパス。III種

障害者対象は、9月30日(土)・久留

米市公会館

【申込締切】郵送は9月11日(月)、電

子申請は9月14日(木)

【試験詳細】受験資格や試験内容

などの詳細をまとめた「試験案内」を必ず確認してください。市ホームページからダウンロードか、郵送での請求も可能です

①人事厚生課(☎0942・30・9056、FAX 0942・30・30・9706)



令和5年度入庁の高山桂太朗さん。先輩職員に教わりながら仕事に励んでいます

けがや事故を予防するポイントを全9回シリーズで紹介。実践しましょう

セーフコミュニティシリーズ® 子どもの事故防止

子どもの安全を地域で見守る

小学生の交通事故は、低学年は歩行中に、中・高学年になると自転車乗車中に多発しています。事故0を目指して、久留米市ではさまざまな予防策に取り組んでいます。

市立小学校では、交通安全教室を開いたり、地域の人が通学路で子どもの登下校を見守ったりして事故防止に努めています。子どもの手本になるよう大人が交通ルールを守ることも大切です。

すぐにできる予防策

☑ 散歩や買い物をしながら子どもたちを見守る



☑ 日ごろから交通ルールを守る



■市内小学生の歩行中及び自転車乗車中の交通事故発生件数



出典：久留米警察署(平成30年から令和4年)

①学校教育課(☎0942・30・9217、FAX 0942・30・9719)



9月17日

みつい医院	安武町	27-9966
亀尾医院	荒木町	26-5151
よしかいクリニック	花畑	39-4114
新古賀リハビリテーション病院みらい	小都市	73-0011
富田病院	城島町	62-3121
安本病院	三瀬町	64-2032
竹下胃腸科内科医院	田主丸町	0943-72-3007
三原医院	瀬下町	32-2509
福田病院	大川市	0944-87-5757
高木病院	大川市	0944-87-0001
原鶴温泉病院	うきは市	0943-75-3135
ひだか子どもクリニック	南	22-0119
末田眼科医院	瀬訪野町	35-1231
アルカディアクリニック	宮ノ陣	33-8877
ながお歯科医院	通外町	32-6480
河田産婦人科	梅満町	32-2502

9月18日(祝)

心血医院	日吉町	65-5129
堀川病院	西町	38-1200
宮崎内科循環器内科	野中町	41-0011
安本病院	三瀬町	64-2032
筑後川温泉病院	うきは市	0943-77-7251
猿渡整形外科医院	国分町	21-8866
高木病院	大川市	0944-87-0001
筑後川温泉病院	うきは市	0943-77-7251
長井小児科	天神町	32-2082
小川眼科医院	北野町	41-3701
川口耳鼻咽喉科医院	櫛原町	32-2107
大淵歯科医院	大善寺南	26-8371
翁産婦人科医院	瀬訪野町	46-8181

9月23日(祝)

天神胃腸クリニック	東町	35-4701
高良台リハビリテーション病院	藤光町	51-3838
大善寺医院	大善寺町	27-3851
富田病院	城島町	62-3121
日野医院	田主丸町	0943-72-3027
弥永協立病院	六ツ門町	33-3152
福田病院	大川市	0944-87-5757
安元整形外科	うきは市	0943-73-7311
はるこどもクリニック	新合川	45-8558
長崎眼科クリニック	八女市	0943-22-6123
かみむら耳鼻咽喉科	大牟田市	0944-52-4426
えぐち歯科クリニック	国分町	27-5496
いでウイメンズクリニック	天神町	33-1114

【新型コロナ】

発熱などの症状が出たら
市新型コロナ相談センター 24時間対応
☎0942・30・9750 FAX 0942・30・9833

ワクチン接種に関すること
コールセンター 8時30分～17時30分
☎0120・567・981 FAX 092・712・8285

9月24日

下津浦内科医院	東町	36-0620
渡辺医院	高良内町	43-8570
松尾内科医院	国分町	22-0148
富田病院	城島町	62-3121
安本病院	三瀬町	64-2032
田主丸中央病院	田主丸町	0943-72-2460
出口外科胃腸科医院	山川通分	43-2329
神代病院	北野町	78-3177
高木病院	大川市	0944-87-0001
福田病院	大川市	0944-87-5757
田主丸中央病院	田主丸町	0943-72-2460
吉永小児科	本町	33-2098
大善寺なかしま眼科医院	大善寺町	26-0003
大淵耳鼻咽喉科クリニック	八女市	0943-23-2811
青木歯科医院	瀬下町	32-8764
いづみレディースクリニック	新合川	45-2300

10月1日

文化街診療所	日吉町	33-3903
田中内科クリニック	中央町	32-2655
ツジ胃腸内科医院	国分町	21-1582
富田病院	城島町	62-3121
筑後吉井こころホスピタル	うきは市	0943-75-3165
花畑病院	西町	32-4565
神代病院	北野町	78-3177
矢野医院	三瀬町	65-1235
福田病院	大川市	0944-87-5757
足達消化器科整形外科医院	大川市	0944-88-2688
平田外科診療所	うきは市	0943-75-2065
善導寺こどもクリニック	善導寺町	47-0818
広瀬眼科医院	小都市	72-2721
井之口耳鼻咽喉科医院	莊島町	34-3387
黒岩歯科医院	北野町	78-2516
聖マリア病院	津福本町	35-3322

【子どもの急な病気やケガで心配なとき】

小児救急医療電話相談
受診するか迷ったら、看護師や小児科医師が助言します。
■平日 19時～7時、土曜は 12時から
日曜・祝日は 24時間受け付け
■プッシュ回線・携帯電話#8000 ■☎092・731・4119

久留米広域小児救急センター
夜間の子どもの急病に対応しています。
■毎日 19時～23時。22時30分受付終了
■聖マリア病院 地域医療支援棟 1階



休日当番薬局は久留米三井薬剤師会ホームページへ

シリーズ 今、気づき、じんけん

共に生きる 32

隠さなくていい。
みんなで見守ろう



堀江桃子さん

久留米市キャラバン・メイトとして活動。年間70回以上認知症サポーター養成講座の講師を務める。認知症ケアをする介護事業所も運営

認知症高齢者は令和7年には、全国で700万人を超えと言われています。「認知症サポーター養成講座」の講師であるキャラバン・メイトとして、認知症への理解を深める活動をする堀江桃子さんに話を聞きました。

認知症だから分からないだろう

私が介護や認知症に関わるようになったのは約30年前、夫の祖父母の介護がきっかけです。その頃の介護施設は、おむつを勝手に脱がないようにつなぎ服を着せたり、立ち上がらないよう車椅子に拘束したりしていました。当時はそんな介護ばかり。今では考えられないことです。認知症高齢者には人権も尊厳もありませんでしたね。「認知症だから、何も分からないだろう」という考えが当たり前でした。私は疑問を感じ、介護や認知症について学び始めました。

いつまでも大切な「役割」

介護事業所を運営しながら、平成21年から



「認知症は本当に奥が深い」と語る堀江さん

キャラバン・メイトとして活動していますが、今でも学びの連続です。私の祖母も認知症になり、祖母は「トイレも自分でできなくなって、何の役にも立たん。生きとる意味がなか」と言うのです。心身ともに弱り、介護施設に入りました。そこで洗濯物たたみや野菜の皮むきなどの役割を果たすうちにみるみる元気になって、歩けるまでになりました。数年前に93歳で亡くなるまで「忙しかー」とうれしそうに言っていました。認知症になっても役割を持つことは大切だと、改めて気づかされました。

正しい知識を持って見守る

認知症のことを知る人が少しずつ増えていますが、偏見も多いです。近所に知られないよう施設名が入っていない車で送迎してと言われたり、認知症の家族がいるからとお見合いを断られたりした人もいます。認知症は誰でもなりうる脳の病気。決して恥ずかしいものではありません。隠さなくていい。正しい知識を持ち、認知症高齢者を見守ってほしい。認知症サポーター養成講座は学校や会社、地域で開催されています。まずは認知症を「知る」ところから始めましょう。「隣のおばあちゃん、認知症なんだって。会ったらちょっと声をかけよう」とみんなで言い合える社会を作っていきたいですね。
☎長寿支援課
(☎0942・30・9038、FAX 0942・36・6845)

**障害者ふれあいスポーツ
グラウンドゴルフ大会**

■内容 5人から8人のチームで競技。順位は個人で発表 ■10月22日(日)10時～13時 ■津福公園 ■対象 障害のある人と家族 ■料金 無料 ■定員 70人・先着順 ■申込期間 9月8日(金)10時～10月6日(金)
Ⓜ市身体障害者福祉協会 (☎ 39・2666、FAX 38・9290)

いきいき初心者の太極拳教室

■10月13日から12月22日までの第2・4金曜 13時30分～15時 ■市総合福祉会館 ■対象 市内に住んでいる、60歳以上の人、身体障害のある人、ひとり親家庭の人 ■料金 無料 ■定員 15人・抽選 ■申込締切 9月19日(火)16時
Ⓜ同会館 (☎ 38・9288、FAX 38・9289)

女性のための相談

【総合・性暴力相談】 ■内容 DV、夫婦問題、性被害、労働、職場での悩みなどに電話、面接で女性相談員が対応 ■月～水・金・土曜 10時～18時。木曜 17時～20時。日曜 10時～17時
【無料弁護士相談】 ■内容 夫婦問題などの悩みに面接で女性弁護士が対応 ■10月12日(木)、26日(木)、各14時～15時30分。10月19日(木)17時30分～19時
いずれも会場はえーるピア久留米。面接相談は申込先に連絡。託児の申込締切は相談日の5日前。
Ⓜ男女平等推進センター (☎ 30・7802、FAX 30・7811)

消費生活無料法律相談

■内容 多重債務・悪質商法などの悩みに弁護士が対応 ■10月4日(木)、18日(木)。各13時～

15時30分 ■えーるピア久留米 ■対象 市内に住んでいる人 ■申込方法 申込先に連絡
Ⓜ消費生活センター (☎ 30・7700、FAX 30・7715)

認知症介護電話相談

■内容 日常生活や在宅介護の悩みなどに介護経験者が対応 ■9月12日から10月3日までの火曜。各10時～15時 ■相談電話番号 30・9210
Ⓜ長寿支援課 (☎ 30・9207、FAX 36・6845)

**身体障害のある人のための
無料相談**

■内容 身体障害者手帳の取得や障害の悩みに身体障害者相談員が対応 ■9月13日(水)、20日(水)、10月4日(水)。各13時～16時 ■市総合福祉会館 ■対象 障害のある人と家族 ■申し込み不要
Ⓜ障害者福祉課 (☎ 30・9035、FAX 30・9752、
✉ fukushi@city.kurume.lg.jp)

外国人のための無料相談会

■内容 在留資格、労働問題の悩みなどに行政書士や弁護士、社会保険労務士が対応。多言語通訳サービスあり ■9月16日(土)13時～16時 ■みんくる ■申込締切 9月15日(金)
Ⓜ広聴・相談課 (☎ 30・9096、FAX 30・9711)

**高齢者・障がい者のための
成年後見無料相談会**

■10月7日(土)10時～13時 ■内容 成年後見制度の利用方法や訪問販売被害などの悩みに司法書士が電話、面接で対応。電話相談は申し込み不要
【面接】 ■石橋文化会館 ■定員 9組・先着順 ■申込期間 9月19日(火)10時～10月4日(水)
Ⓜ県司法書士会事務局 (☎ 092・722・4131、FAX 092・714・4234)

生活・法律・こころの相談会

■内容 借金、解雇、眠れないなどの悩みに司法書士、保健師が対応 ■9月22日(金)17時30分～20時30分 ■保健所 ■対象 市内に住んでいる人 ■料金 無料 ■申し込み不要
Ⓜ保健予防課 (☎ 30・9728、FAX 30・9833)

無料育児相談

■内容 絵本の読み聞かせ・育児相談 ■9月28日(木)10時～11時30分 ■ゆうゆう ■対象 乳幼児と保護者 ■申し込み不要
Ⓜゆうゆう (☎ 65・1200、FAX 65・1219)

職場のハラスメント集中相談会

■内容 パワハラやマタハラなど職場のハラスメントの悩みに電話、面接で対応。相談内容により弁護士と連携 ■9月27日(水)、28日(木)。各9時～20時。受け付けは19時30分まで ■筑後労働者支援事務所 ■料金 無料 ■申し込み不要
Ⓜ同事務所 (☎ 30・1034、FAX 30・1025)

土地家屋調査士の無料相談会

■内容 境界問題の申請手続き、土地の分筆、建物の登記など ■9月30日(土)13時～17時 ■県土地家屋調査士会久留米支部事務所 ■申し込み不要
Ⓜ同会久留米支部 (☎ FAX 32・5688)

弁護士の無料法律相談会

■内容 金銭、不動産、交通事故など ■10月6日(金)13時～16時 ■筑後弁護士会館 ■定員 24人・先着順 ■申込開始 9月15日(金)9時～
Ⓜ久留米法律相談センター (☎ 30・0144、FAX 32・2691)

編集後記

・今月号で、久留米出身の若きトップアスリートを紹介しています。市は、将来国際大会などでの活躍が期待される選手を認定し支援しています。スポーツ選手の鍛えられた体と対極にある、自分の情けない体型を改善すべく、運動とダイエットを始めました。目標体重まであと少し。若きスポーツ選手を見習って、日々精進です。(お)

9月3日

音成クリニック	中央町	36-6855
天寿堂医院	御井町	45-3000
はるた医院	南	22-8100
富田病院	城島町	62-3121
古賀医院	三瀬町	65-0240
宿里医院	大川市	0944-86-4069
安元医院	うきは市	0943-77-2029
くるめ病院	新合川	43-5757
神代病院	北野町	78-3177
福田病院	大川市	0944-87-5757
鳥越胃腸科外科医院	うきは市	0943-75-4185
井上医院	榑原町	32-3064
眼科 林眼科医院	東町	32-2168
耳 たなか耳鼻咽喉科医院	小郡市	72-3387
歯 タケダ歯科医院	藤山町	21-0106
産 田崎クリニック	長門石	33-7227

9月10日

本間内科循環器内科	城南町	33-3421
木下医院	南薫西町	32-4625
やの医院	善導寺町	23-3000
安本病院	三瀬町	64-2032
やのクリニック	田主丸町	0943-72-2464
まつもと医院	上津	22-8181
池田クリニック	城島町	62-3100
高木病院	大川市	0944-87-0001
よしはら医院	大川市	0944-87-2711
田主丸中央病院	田主丸町	0943-72-2460
きむらアレルギー・子どもクリニック	野中町	40-7700
山下こどもクリニック	小郡市	41-7400
眼 しらお眼科クリニック	野伏間	51-4100
耳 江崎耳鼻咽喉科医院	筑後市	53-2347
川崎耳鼻咽喉科医院	柳川市	0944-72-2235
歯 ひろ歯科医院	中央町	35-0957
産 新古賀病院	天神町	38-2222

全日曜、祝日			
外科	聖マリア病院	津福本町	35-3322
外科	新古賀病院	天神町	38-2222
内科・外科	嶋田病院	小郡市	72-2236

※診療時間や災害時の開閉は各医療機関にお問い合わせください
※医療機関が変わる場合があります。変更は市ホームページ「日曜在宅医」で確認してください

※青字の医療機関では、市の各種健診やがん検診などが受診できます。受診できる検診項目は各病院へ直接問い合わせてください

9月17日～10月1日の在宅医は、21ページに掲載しています

庭木1本から承ります! 早く! きれいに! お得に! 広告

お客様との
お約束
庭木1本より明瞭料金
トイレはお借りしません
土日でもOKです
お茶はご遠慮します

広報久留米を
ご覧の方へ
生垣剪定 長さ1m×高さ2m
通常 2,200円を ※税込
先着10名様 1,100円

お見積り・お問い合わせは ☎ 0120-61-4128
【福岡博多店】福岡市博多区諸岡6-23 【久留米店】久留米市草野町矢作286 【久留米筑前店】朝倉郡筑前町新町349

営業時間 9:00～17:00

子ども医療証を郵送

10月診療分から、未就学児の通院・入院と、小中学生の入院にかかる医療費の自己負担を無償化します。新しい子ども医療証を9月末までに郵送します。現在使っている医療証は、10月以降は使えません。新しいアイボリー色の医療証が届いたら、古い医療証は10月以降に処分か、問い合わせ先に返却してください。



☎医療・年金課 (☎ 30・9034、FAX 30・9107)

住宅のリフォームに助成

■対象市内の住宅に住んでいて、市税の滞納がない人 ■対象工事市内の事業者が発注し、工事費が10万円以上の省エネ改修・バリアフリー改修 ■助成額費用の2分の1以内。上限10万円 ■定員40戸・先着順 ■申込開始10月2日(月)8時30分。着工前の申請が必要。申込書は申込先、市ホームページに準備

☎住宅政策課 (☎ 30・9139、FAX 30・9743)

市有地売却

■物件＝地目面積・予定価格①荒木町藤田字山崎1150番2＝宅地696.57㎡・1,430万円 ②荒木町藤田字山崎1150番3＝宅地379.84㎡・780万円 ③荒木町藤田字山崎1150番4＝宅地673.91㎡・1,420万円 ④上津町字上中川1376番11＝宅地767.9㎡・3,950万円 ⑤上津町字上中川1376番12＝宅地1,073.46㎡・5,440万円 ■対象税の滞納がなく、暴力的行為を行う組織に属していない人など ■入札参加申込締切10月①24日(火)、②④31日(火)、③⑤11月7日(火)。入札期間は参加締切翌日から8日間。申込書は申込先、市ホームページに準備

☎財産管理課 (☎ 30・9059、FAX 30・9712)

住宅・土地統計調査に協力を

国は、住宅の居住状況や各世帯が保有する土地、空き家の実態などを把握するため、10月27日(金)まで統計調査を行います。対象の世帯に調査員証を持った調査員が伺うので協力してください。

☎総務課 (☎ 30・9053、FAX 30・9706)

広報クイズ

正解者の中から抽選で5人に図書カードを差し上げます。



16ページに関連の記事があります

〇店舗

9月23日(木)と24日(金)に開催される第21回久留米焼きとり日本一フェスタ。今年参加する店舗は何店舗でしょう。〇に数字を入れてください。

8月号の答え → 90

【申込締切】9月20日(水)(必着) 【申込方法】答え、住所、氏名、年齢、電話番号、紙面への要望や意見をはがき、メール、電子申請で連絡。複数の応募は不可。なお、当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます

☎広報戦略課 (〒830・8520 住所記入不要、☐ kouhou@city.kurume.lg.jp)

県腎臓疾患患者福祉給付金の支給

就労などの理由で夜間に人工透析をしている人を対象に、通院にかかる交通費の一部を助成します。

■対象次の条件を全て満たす人。身体障害者手帳を持っている。17時以降に人工透析を月5回以上受けている。通院の交通費が月額2,000円以上かかっている、または自家用車で片道10km以上の通院をしている ■支給額月額2,000円 ■申込締切9月29日(金)。申込書は申込先に準備、郵送にも対応

☎障害者福祉課 (☎ 30・9035、FAX 30・9752)

第5回市議会を開催

議事の内容などは、市ホームページ内「久留米市議会」に掲載します。

■定例会9月1日(金)～10月18日(水) ■一般質問9月11日(月)～14日(木) ■常任委員会9月15日(金)、19日(火) ■決算審査特別委員会10月2日(月)～



パブリックコメント ◆ 市の計画に意見を

パブリックコメントとは、久留米市の基本的な政策や条例、計画などを作る過程で、趣旨や内容を広く市民の皆さんに公表し、意見を求め、それらを考慮して案の作成を進めていく制度です。今回、次の案件について意見を募集します。住所、氏名、年齢、連絡先、意見を書いて持参、郵送、ファクス、電子申請で提出してください。

❖(仮称)市障害を理由とする差別をなくす条例概要

障害を理由とする差別の解消をより進めるための、基本的な理念やしてはならないこと、取り組んでいくことなど定める条例

11日(水)

☎議会事務局 (☎ 30・9305、FAX 30・9720)

都市計画案の縦覧

■内容①生産緑地地区の決定 ②天神町公園の位置と区域の変更 ■縦覧期間9月8日(金)から22日(金)まで ■縦覧場所都市計画課。内容に意見がある人は、期間中に意見書を問い合わせ先へ提出してください。

☎都市計画課 (☎ 30・9083、FAX 30・9714)

市営住宅などの入居者募集

■申込期間9月15日(金)～29日(金)(消印有効)。申込書は申込先、本庁舎1階総合案内、各総合支所環境建設課、各市民センターに準備。電子申請可

■【別枠】■対象高齢者、障害のある人、子育て世帯など

☎市営住宅課 (☎ 30・9086、FAX 30・9743)

■資料配布・募集期間9月1日(金)～10月2日(月)(必着) ■資料配布場所募集期間中に問い合わせ先、本庁舎地下1階行政資料コーナー、各総合支所地域振興課、各市民センター、えーるピア久留米、中央図書館、市ホームページなど。市民向けの説明会あり

☎障害者福祉課 (〒830・8520 住所記入不要、☎ 30・9035、FAX 30・9752)

提出書類などは返却しません。個人情報、個人情報の保護に関する法律に基づき適正に管理します。なお、意見を出した人への個別の回答はしません。

2023年4月1日時点

地域密着!! 施工実績 2,800棟以上

雨もり・防水の 119番!!

株式会社九州心塗

心を込めて、塗装します。Kyushu Shinto

現地調査 お見積り 無料!!

雨漏り・防水・塗装・大工・瓦・板金 工事・シロアリ駆除/リフォーム等

TEL 0942-43-6660

久留米市山川追分 1-5-16

九州心塗 検索

「広報久留米を読んだ」とお伝えいただくと 8%OFF!

施工料金 プレミアム商品券

親同士のお見合い 交流会

同じ思いを持つ親御様同士の「お見合い交流会」です

日時: 9月18日(月・祝) 14:00～

対象: 未婚のお子様を持つ親御様 (女性 30~40歳 男性 35~45歳)

参加費: お1人 6,500円(税込) ご夫婦でも同額です

場所: 久留米シティプラザ 4階 小会議室2、3

お気軽にご連絡ください

☎ 0942-27-5640

主催: 結婚相談所ムスベル

広告内容に関する一切の責任は広告主に帰属し、市が推奨するものではありません 広告の掲載希望は、株式会社ジチタイド (☎ 092・716・1401、FAX 092・716・1467) へ

これ、何、田、て、る!? [75]



《6つの門があったから?》

江戸時代、十間屋敷（日吉町付近）西南端にあった旧家政女学校（久留米高等学校の前身）付近に番所という見張りを行う場所がありました。毎日朝と夕方の6時、六ツ時に門の開閉をしていたことから六ツ門町と呼ばれるようになったそうです。6つの門があったからではなく時間を示していたのです。

六ツ門交差点に由来の記念碑があります。



情報ほっとライン

市の人口 令和5年8月1日現在

		前月比	前年同月比
人口	301,781 人	-168	-886
男	143,315 人	-72	-447
女	158,466 人	-96	-439
世帯数	141,402 世帯	-60	+1,431

今月の納付（9月分）

口座・納付書

項目	期数	納期限
固定資産税	3期	10月2日(月)
都市計画税	3期	
国民健康保険料	4期	
介護保険料	4期	
後期高齢者医療保険料	3期	

納付は便利で安心な口座振替で

高良内財産区議会議員一般選挙

■9月24日(日)7時～20時 ■高良内小学校、明星中学校、青峰小学校 ■対象市議会議員選挙の選挙権を持ち、高良内財産区内（高良内・青峰）に3カ月以上住所がある人。投票所入場券は9月19日(火)までに郵送予定

【期日前投票】■9月20日(水)から23日(祝)までの

☎：電話 FAX：ファクス ㊟：問い合わせ先 ㊞：申込先および問い合わせ先
✉：メールアドレス ㊟：ホームページ ㊞：携帯電話専用ショートメッセージ

8時30分～20時 ■本庁舎15階会議室。入場券か本人確認できるものを持参のこと

㊟選挙管理委員会事務局

(☎ 30-9238、FAX 30-9752)

そよ風ホールは休館しています

田主丸複合文化施設そよ風ホールは、7月10日の大雨による浸水被害のため、当面の間全館休館します。田主丸総合支所文化スポーツ課と教育部田主丸事務所は、田主丸総合支所に移転しました。電話番号、FAX番号の変更はありません。

㊟田主丸総合支所文化スポーツ課

(☎ 0943-74-4000、FAX 0943-73-4030)

災害ごみの減免

10月2日(月)から、クリーンセンターに災害ごみを持ち込む場合は、り災証明書の提示が必要です。無料で受け入れは12月2日(出)までです。

㊟宮ノ陣クリーンセンター

(☎ 27-7490、FAX 27-7491)

㊟上津クリーンセンター

(☎ 21-8201、FAX 21-0302)

市外局番を記載していない電話番号は「0942」を省略しています